令和

年分	·収支	内	訳書	書(農	業所	得用)	(あなたの	本年分	分の農	昊業所得の金額の計算	算内容を	この表に	記入し	て市民税・県月		申告書に添付してください。)
	住 所							業種名					依頼	事務所 所在地			
	11 45 1-								農	劇名				税理	氏名 (名称)		
	フリガナ 氏 名								電番	話 号				等	電 話 番 号		
				(自	月	日至	. J] [∃)	○雇	人費の内訳						
額	(円)	科修	繕	費リ		金	額		(円)	氏名	・住所又は作業名	日数	現現	金物	合計		所得税及び復興特別所得税 の源泉徴収税額
		11:22	/I-D	50								延 日		P	9	円	円

令和 年 月 H 販 売 金 家事消费金額② 動力光熱費ヌ 作業用衣料費ル 小 計 (①+②+③) 農業共済掛金ヲ 4 農産物の期首 ⑤ 荷造運賃手数料 棚卸高期末⑥ 土地改良費力 計(④-⑤+⑥) ⑦ E 0 他 4 0 経 小作料·賃借料 ⑨ 費 減価償却費10 雑 費 金 11 経利子割引料⑩ 農産物期首ネ 以外の 租税公課イ 棚卸高期末ナ 経費から差し引く 果樹 苗費口 牛馬等の育成費用 小計 イベネまでの 計一ナーラ 畜 費ハ 13 0 経費計 料費二 他 (⑧~⑫までの計+⑬) の経 専従者控除前の所得金額 費ホ 15) 費農 費 専従者控除16 農薬衛生費ト 所得金額(15-16)

特例の適用を受ける金額

諸材料費チ

○雇人費の内訳							
氏名・住所又は作業名	日数	現現	金物	合計	所得税及び復興特別所得 の源泉徴収税額		
	延日		P	P	P		
その他(人分)							
計				8			

○小作料・賃借料の内訳

支払先の住所・氏名	小作料、賃耕料等の別	面積·数量	支払額
		a•kg	円

○事業専従者の氏名等

氏 名 (年齢	続柄	従事 月数
(载)	月
(表)	···
(表)	
	延べ従事月数	

市田	r #: # # # # # # # # # # # # # # # # # #	L理欄	1

市町村処理欄】	
寺記事項	

○収入金額の明細

_	プK/N 並取ップ/川岬																	
H	<u> </u>	: H/m	## D	作付面積		家事消費		農産物の)棚卸高		曲を始める	作付面積		家事消費		農産物の	の棚卸高	
后和	そ 日 日 和	: 物	等 の 名 等	〔飼育〕	販売金額	家事消費事業消費	期	首	期	末	農産物等の 種類品名等	飼 育	販売金額	家事消費事業消費	期	首	期	末
12	3 75	, пп	71 4	頭羽数		金 額	数 量	金 額	数量	金 額		頭羽数		金額	数 量	金 額	数 量	金 額
				a	PI	円	kg	円	kg	円		m²	円	円	kg	円	kg	円
											特 ———							
田 :											殊							
											施							
	∃⊢										設							
											B 小計							
											農産物計((A)+(B))	耕作面積 a				5		6
											畜	頭羽				区 5	}	金額
											産				雑		-	ш.
Ι.	_										物				収			1,1
火	╝										そ				入			
	\vdash										0				0			
											他心小計				内記			
	A	小	計								合計(A+B+C)		1	2	訳	合 計		3

○減価償却費の計算

○炒四度和貝▽町		1/2	$\overline{}$			1	$\overline{}$									
》 /		L 4	1)				((t)	\bowtie	P	\mathcal{F}		3		
減価償却資産の名称等	面又数量	取 得 (成熟) 年 月	取得価額	償却の基礎 になる金額	償却 方法	耐用 年数	償却率 又は 改定	本年中 の償却 期間	本年分の 普通償却費	特別償却費	本年分の 償却費合計	事業専 用割合	本年分の 必要経費 算入額	未償却残高	摘	要
(繰延資産を含む)		' '	(償却保証額)				償却率	29311-3	(□ר×⊜)		((♣+(△))		算入額 (心×爭)	(期末残高)		
		年 月	円	円		年		月	円	円	P.	/ %	円	円		
			()					12								
		(()					12								
		(()					12								
			′					12								
			,					12								
			()					12								
		(()					12								
計					$\overline{/}$		$\overline{/}$						100			

⁽注) 平成19年4月1日以後に取得した減価償却資産について定率法を採用する場合(このみ イ欄のカッコ内に償却保証額を記入します。

○果樹•牛	馬等の育	育成費用の計	算(販売用の4	牛馬、受託した	牛馬は除きま	す。)					◎本年中における特殊事	.情
					育成費用の明約		1	(F)	\mathfrak{F}			
果樹・牛馬等 の 名 称	取得・生産 ・定植等の 年 月 日	制年からの裸	ロ 本年中の種 苗費、種付料、 素畜費	◇ 本年中の肥料、農薬等の投下費用	分小計(〇+〇)	 育成中の果 樹等から生じた 収入金額	◆ 本年に取得価額に加算する金額 (二 一示)	本年中に成熟 したものの取 得価額	翌年への繰越額((イン+(ヘン-(下))	開の金額の計算 方法		
		円	円	円	H	円	円	円	円 円			
計					()							